

スターチス・シヌアータの10～12月出し栽培における夜冷・冷房育苗苗の利用法

〔要約〕 スターチス・シヌアータの10～12月出し栽培には、早生種の「ソピア」が適する。冷房育苗苗を利用する場合には、定植時期は7月下旬～8月中旬が適期である。夜冷育苗苗は夏季の高温により、冷房育苗苗に比べて抽台・開花が遅れるため、7月下旬～8月中旬の早期に定植を行う。

園芸研究所・野菜花き部・花き花木研究室

連絡先

092-922-4111

部会名	園 芸	専 門	栽 培	対 象	花き類	分類	普及

〔背景・ねらい〕

スターチス・シヌアータの10～12月出し栽培では、最近、育苗センター等で養成された冷房育苗苗や夜冷育苗苗が供給されるようになったが、育苗場所や育苗条件が異なるため、抽台・開花が遅延したり、採花本数が減少するなど、生産が不安定になっている。そこで、異なる地域、条件で育苗した苗を相互交換し、周年供給体制を確立するため佐賀県産の夜冷育苗苗と福岡県産の冷房育苗苗の生育開花反応を検討し、10～12月出し栽培への利用方法を明らかにする。

〔成果の内容・特徴〕

- ①スターチス・シヌアータの早出し栽培は、早生種の「ソピア」が適当であり、苗の種類では冷房育苗苗が優れる（表1）。
- ②10～12月出し栽培における冷房育苗苗は、9月上旬まで定植が可能であるが、7月下旬～8月中旬に定植すると抽台・開花株率が高く、採花本数も多い（表1）。
- ③夜冷育苗苗の抽台・開花株率の促進効果は、冷房育苗苗に比較して劣るため、早出し栽培を目的とした場合には7月下旬～8月中旬の早期に定植を行う（表1）。

〔成果の活用面・留意点〕

- ①スターチス・シヌアータの切り花栽培地域において、適切な育苗条件で養成された夜冷・冷房育苗苗であれば、地域を問わず利用が可能である。
- ②夜冷育苗時は高温によって脱春化しやすいため、黒寒冷しゃやアルミ蒸着フィルムで十分しゃ光を行い、涼温になるよう努めるとともに灌水管理に留意して活着を早める。

[具体的データ]

表1 マーファの10～12月出し栽培における夜冷・冷房育苗の
定植時期と抽台・開花株率及び切花長 (平成4,5年)

品種	定植時期	苗の種類	抽台株率	開花株率	平均開花日	採花本数	切花長
	月日		%	%	月日	本	cm
ソ	7・20	夜冷苗	100	100	11・5	18	57
		冷房苗	100	100	10・5	45	69
ピ	8・18	夜冷苗	93	86	12・7	19	60
		冷房苗	100	100	11・10	31	72
ア	9・10	夜冷苗	70	26	12・20	16	65
		冷房苗	93	83	12・5	21	74
アーリーブル	10・10	夜冷苗	100	(40)	(1・20)	(8)	(62)
		冷房苗	93	(50)	(1・5)	(15)	(57)
アーリーブル	7・20	夜冷苗	80	66	12・7	8	62
		冷房苗	60	40	10・18	15	72
アーリーブル	8・18	夜冷苗	71	(28)	(1・10)	(12)	(69)
		冷房苗	80	53	12・1	32	80
アーリーブル	9・10	夜冷苗	90	(24)	(1・20)	(10)	(72)
		冷房苗	100	(50)	(1・15)	(15)	(75)
アーリーブル	10・10	夜冷苗	92	(22)	(1・31)	(7)	(73)
		冷房苗	70	(40)	(1・20)	(10)	(78)

注) ① 夜冷苗: 佐賀農研センター育成, 昼間70%しゃ光, 夜間10℃, 8週間

② 冷房苗: 福岡農総試育成, 昼間25℃, 夜間15℃, 5週間

③ (): 1月以降の開花株

[その他]

研究課題名: 新作型の開発と実証

予算区分: 国庫(地域重要)

研究期間: 平成5年度(平成4～5年)

研究担当者: 小林泰生、谷川孝弘、坂井康弘

発表論文等: 平成3～5年度園芸研究所野菜花き部花き花木研究室試験成績書